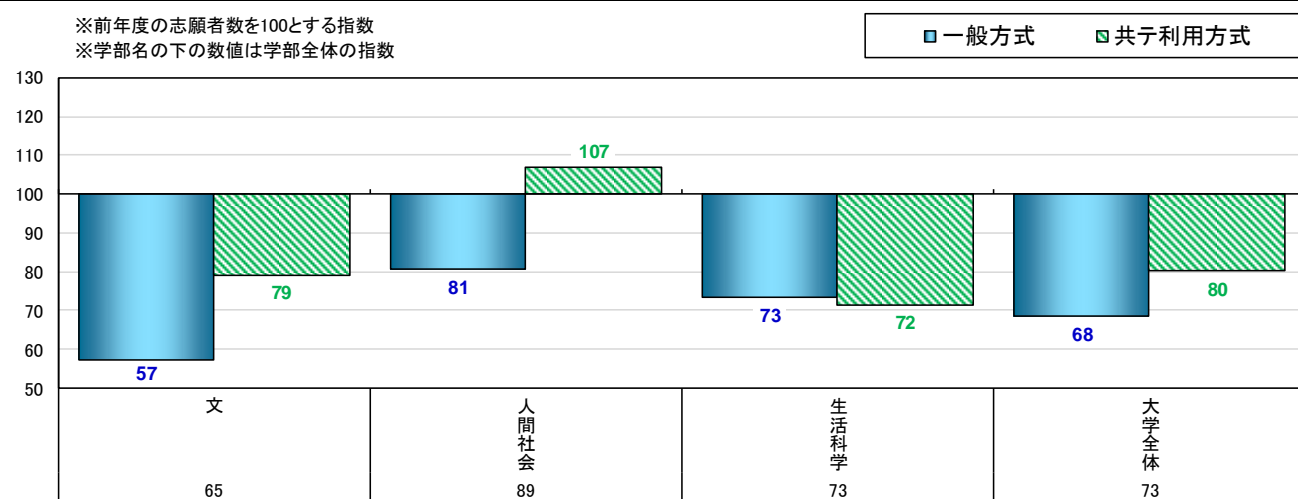


# 2021 年度入試状況分析【私立大】

実践女子大：大学全体では2年連続大幅減少

一般：-1,260人 共テ：-443人



## 入試変更点

新規実施：文(英文)…〈共テ・I期2科目型〉：募集人員15人 ※外+(国 or 歴公 or 数 or 理)→1  
 入試科目：生活科学(食生活科学/食生活科学)〈一般・I期3科目型〉…国+外+(数 or 理)→外+(国 or 歴公 or 数 or 理)→2  
 ※国が必須から選択へ、歴公が選択可に  
 (食生活科学/食物科学、健康栄養)〈一般・II期〉…数+(国 or 外)→(国 or 数 or 外)→2  
 ※数が必須から選択へ  
 人間社会〈一般・III期〉…国+外→外+(国 or 数) ※国が必須から選択へ、数が選択可に  
 生活科学(食生活科学/食物科学)〈一般・III期〉…外+(国 or 数)→(国 or 数 or 外)→2 ※外が必須から選択へ  
 (食生活科学/健康栄養)〈一般・III期〉…数+外→(国 or 数 or 外)→2  
 ※数、外が必須から選択へ、国が選択可に

募集人員：文(英文)…〈一般・I期3科目(外部)〉3人→5人  
 (国文)…〈一般・I期2科目、3科目〉20人→21人、〈一般・I期3科目(外部)〉3人→5人、  
 〈一般・III期〉10人→5人、〈共テ・I期〉13人→16人、〈共テ・II期〉10人→8人  
 (美学美術史)…〈一般・II期〉6人→7人、〈一般・III期〉3人→4人  
 人間社会…〈一般・I期3科目(外部)〉3人→10人  
 生活科学(食生活科学/食物科学)…〈一般・I期2科目、3科目〉11人→12人  
 (食生活科学/健康栄養)…〈一般・I期2科目、3科目〉9人→10人  
 (生活文化/生活心理)…〈一般・I期2科目、3科目〉10人→11人  
 (生活文化/幼児保育)…〈一般・I期2科目、3科目〉10人→11人  
 (現代生活)…〈一般・III期〉2人→3人

## COMMENT ※ ( )内の数値は志願者数の前年度対比指数、なお共通テスト利用方式はセンター試験利用方式との比較

大学全体では、女子大全体への人気低下もあって4,519人(73)で2年連続大幅減少。学部別では、3学部中、人間社会(89)は減少、文(65)、生活科学(73)はいずれも大幅減少。方式別では、一般方式(68)は、大幅減少で2年連続減少。共通テスト利用方式(80)は、2年連続大幅減少で3年連続減少。新設の文(英文)〈共テ・I期2科目型〉を除いた既存の方式では、(75)と減少率25%の大幅減少。

### 〈一般方式〉

- 文(57)は、系統への人気低下により、40%以上の大幅減少で2年連続減少。学科別では、3学科全てが大幅減少。国文(50)は半減で、志願者数は5年ぶりに300人を下回った。英文(52)も半減近く2年連続減少。美学美術史(76)は、4年連続増加の反動で大幅減少。
- 人間社会(81)は、大幅減少で2年連続減少。志願者数は5年ぶりに700人を下回った。
- 生活科学(73)は、大幅減少で2年連続減少。学科・専攻別では、(食生活科学/健康栄養)(100)が唯一前年度と同数だったが、その他の6学科・専攻はいずれも大幅減少。特に、(生活文化/幼児保育)(51)は3年連続増加の反動で半減近い大幅減少。(生活文化/生活心理)(59)は40%近い大幅減少で2年連続減少だった。

### 〈共通テスト利用方式〉

- 文(79)は、系統への人気低下により、2年連続大幅減少。学部別では、(国文)(59)は2年連続大幅減少。志願者数は5年ぶりに200人を下回った。(英文)(89)は2年連続大幅減少に引続き減少で3年連続減少。(美学美術史)(94)は前年度大幅減少に引続きやや減少で、2年連続減少。
- 人間社会(107)は、前年度半減以下の大幅減少を含む3年連続減少の反動は見られず、やや増加に留まり、志願者数は400人を下回ったままだった。
- 生活科学(72)は、2年連続減少に引続き大幅減少で3年連続減少。学科・専攻別では、(食生活科学/食物科学)(97)がやや減少、(食生活科学/健康栄養)(92)が減少と減少率は小さかったがいずれも4年連続減少。これら以外の5学科・専攻はいずれも大幅減少。特に、(生活文化/幼児教育)(36)は前年度2.6倍以上の激増の反動で激減。(生活文化/生活心理)(49)は半減以上の大幅減少で3年連続大幅減少だった。